

---

# 怪文書ミステリー

早苗月 槐

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

怪文書ミステリー

### 【コード】

N2316Q

### 【作者名】

早苗月 槐

### 【あらすじ】

探偵、楠亮司は死んだ。

探偵、楠亮司は死んだ。

理由は殺人。

銃で撃たれたのかも知れないし、毒殺かも知れない。

でもその光景をしつかり脳裏に思い描いて欲しい。

思い描いたかい？

実は下手人は分かって居るんだ。

いや、今決まったのかな？

ところで君はシユレディングアの猫は知っているかい？

まあ、こんな文章を読みにくる人だ。

賢明な諸兄、いや、レディーかもしれないか、に解説は不要だね。そう。観測者が居なければ猫は死なないんだ。

生きても死んでも、ね。

だから、さあ、君はこの文章を読んで僕を殺してくれたんだ。

この楠をね。

ありがとうありがとう。

そう、下手人は君だ。

活字の世界は不便でね、生まれ落ちたら読む人が来る度生き返ったり死んだりしなきゃいけないんだ。

でも僕が生きてたのは最初だけ、後は遺しておいた遺書さ。

楽な仕事だったよ。

安楽椅子どころか棺で解決、楠探偵ってね。

じゃあ、さようなら。

二度と会うことは無いだろうね。

それだけは寂しいな。

### PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2316q/>

---

怪文書ミステリー

2011年1月26日02時38分発行